

令和4年 第8回 武豊町教育委員会 会議録

開催日 令和4年 9月15日(木)

場 所 武豊町役場 全員協議会室

出席委員の氏名

教 育 長	加藤 雅也			
教育長職務代理者	小藤 省吾	委	員	永田 淑子
委 員	堤田 綾子	委	員	久田 徳彦

出席職員の氏名

教 育 部 長	糸山 英巳	次長兼学校教育課長	榊原 全伸
生涯教育課長	伊藤誠一郎	スポーツ課長	田中 孝往
町民会館事務長	藤井 信介	歴史民俗資料館長	神谷 芳美
中央公民館長	内田 大介	生涯学習課課長補佐	西川 正洋
町民会館事務長補佐	栗田 宗広	スポーツ課課長補佐	石川 恭太
給食センター所長	青木 隆	学校教育課課長補佐	藤井 千絵
学校教育指導主事	岩田 圭司	学校教育指導主事	神谷 俊輔

：欠席者

1. 開会 午後3時00分

2. 開会宣言並びに第7回定例会 会議録の承認

(教育長) 出席委員4名を確認し、会議の成立及び第8回定例会の開会を宣言する。

(教育部長) 次に前回の会議録のご承認をお願いします。会議録につきましては事前にお渡ししておりますので、すでにご確認いただいていると思います。この会議録について、ご意見、ご質問等あればお願いします。

《意見なし》

(教育部長) 特にご意見等もないようですので、前回の会議録は承認とします。会議録への署名と押印は、この会議が終わりましたら、担当がお願いに行きますので、よろしくお願いします。

(教育部長) それでは教育長報告をお願いします。

3. 教育長報告

- 7月14日(木) ・町定例教育委員会(地域交流センター)
- ・ゆめくりん見学
- 7月19日(火) ・校長教委管理職会議
- 7月24日(日) ・吉町田湿地一般公開
- 7月28日(木) ・JFEものづくり教室
- ・町教委点検評価委員会

- 7月31日(日) ・青少年健全育成町民会議(町民会館)
- 8月4日(木) ・東海大会・全国大会激励会
- 【武豊中】
- 陸上 3年男子100m(東海大会)、2年男子1500m(東海大会)
- 卓球 女子団体(東海大会)
- 新体操 男子団体(東海ジュニア大会)、男子個人(東海ジュニア大会)
- 【富貴中】
- 陸上 女子走幅跳(東海大会)
- 卓球 男子団体(東海大会)、男子個人(東海大会)
- ・知教協幹事会
- 8月10日(水) ・表敬訪問(衣小6年 サッカー 全国大会)
- 8月11日(木) ・自衛隊コンサート
- 8月18日(木) ・東海北陸町村教育長会(福井大会)オンライン
- 8月21日(日) ・町民陸上
- 8月22日(月) ・表敬訪問(名城大付属高 陸上)
- 走り幅跳で東海大会1位、インターハイ出場、国体も出場予定
- ・表敬訪問(空手 全国大会)
- 全中(鹿児島)男子団体形出場(富貴中3年、2年2名、1年)
- 女子団体形出場(武豊中3年、2年3名)
- 全日本少年少女空手道選手権大会 小学校女子形出場 緑丘小6年(当日欠席)
- ・日本福祉大学附属高との懇談会
- 8月23日(火) ・武豊町教育懇談会(理財委員会)
- 9月2日(金) ・表敬訪問 60才以上サッカー(全国優勝)
- 9月7日(水) ・武豊中学校 学校訪問(堤田委員・久田委員)
- 9月14日(水) ・衣浦小学校 学校訪問(小藤委員、堤田委員)
- 9月15日(木) ・定例教育委員会

(教育部長) 議事進行を教育長にお願いします。

4. 議 事

(教育長) 議案第22号について 事務局、お願いします。

議案第22号「武豊小学校屋内運動場外壁及び屋根防水改修工事請負契約の締結について」

(学校教育課長) 資料1の説明

(教育長) それでは、採決に入ります。議案第22号「武豊小学校屋内運動場外壁及び屋根防水改修工事請負契約の締結について」、原案のとおり採択することに賛成の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

(教育長) 本案を承認可決することといたします。

(教育長) それでは議案23号についてお願いします。

議案第23号「武豊町屋内温水プールの休館日について」

(教育長) 議案第23号「武豊町屋内温水プールの休館日について」の審議を行います。事務局から説明をお願いします。

(スポーツ課課長補佐) 資料2の説明

(教育長) それでは、採決に入ります。議案第23号「武豊町屋内温水プールの休館日について」、原案のとおり採択することに賛成の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

(教育長) 本案は、原案のとおり採択することに決しました。

(教育長) それでは議案24号についてお願いします。

議案第24号 9月議会定例会 補正予算について

(学校教育課課長) 資料3の説明(富貴中におけるメリケントキンソウの駆除)

(教育委員) メリケントキンソウとはどのようなものでしょうか。また、メリケントキンソウによる生徒への被害はありましたか。

(学校教育課課長) メリケントキンソウとは、高さ5cm程度の外来植物です。公園やグラウンド等で繁殖し、果実に鋭いトゲをもちます。

このトゲが、富貴中の野球部の生徒の手に刺さり、けがをしたという事例がありました。

(教育委員) 薬剤散布による生徒の身体への影響はありますか。

(学校教育課課長) 富貴中のグラウンドは芝生です。今回の駆除では、芝生にも影響がないメリケントキンソウに効果的な薬剤を散布します。「除草剤」ではないため、

生徒の身体への影響はありません。

(スポーツ課課長補佐) 資料3の説明(総合体育館会議室 空調設備の修繕)

(教育委員) 熱中症を防止するため、適切に迅速に対応していただければと思います。

(教育長) それでは、採決に入ります。議案第24号「9月議会定例会 補正予算について」、原案のとおり採択することに賛成の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

(教育長) 本案は、原案のとおり採択することに決しました。

(教育長) それでは議事を終了し、進行を教育部長をお願いします。

5. 報告事項

(教育部長) 続いて、報告事項に移ります。

(1) 9月議会定例会 一般質問要旨について

(教育部長) ・部活動の地域移行化について
・「武豊町学校施設長寿命化計画」について
・町指定文化財について

(2) 令和4年度武豊町教育委員会の点検・評価に対する意見および総評
(令和3年度分)について

(指導主事) 資料4について説明

(3) 学校の近況について

(指導主事) 各校の近況 等

(4) 当面する行事予定について

(指導主事) 資料5について説明(9月~12月)

6. その他

(1) 町民会館より

(町民会館事務長補佐)

- ・ ゆめプラ通信 等

(2) スポーツ課より

(スポーツ課課長補佐)

- ・ 屋内温水プールの8月利用実績について

(教育部長) それでは、教育委員さんからお気づきの点があればお願いします。

(教育委員)

8月11日に自衛隊コンサートに参加をいたしました。コンサートが始まる前に避難訓練が行われ、私は要救助者の役を担いました。その他にも何人か要救助者役があり、訓練が始まると、それぞれが、「足を怪我して歩けない」「早く避難をしたいから何とかして」などのアドリブの要求をスタッフに伝えていました。台本どおりの流れではない想定外の要求に、スタッフは苦慮しながらも、考えを巡らせて対応しようとしていました。あらかじめ決められた内容に即して訓練を実施することも重要ですが、このように想定外のことが起きたときの対応を考えることも大切と考えます。

「はやぶさ2」も、打ち上げから帰還まで、ありとあらゆることを想定して対応策を考えていたと聞いています。学校でも、地震等の自然災害が起こった場合や、熱中症や感染症が生じたときの対応策をあらかじめ考えていることと思います。その上で、想定外のことが起きたらどうするかを考え、シミュレーションしていくことも、安全安心な学校運営のためには大切なことと考えます。

(教育委員)

知り合いの小学生が新型コロナウイルスに感染しました。自宅待機期間が明け、既にその子は学校に登校していますが、いまだに咳込むことがあるそうです。このような子は、今後増えてくることが予想されます。新型コロナウイルスに感染し、後遺症等に苦しむ子たちが、安心して学校生活を送れるように、先生方には今後も見守っていただければと思います。

(教育委員)

- ・ 知り合いの中学生が新型コロナウイルスに感染しました。その保護者が言うには、感染が分かったときは不安でしたが、学校からの温かい声かけや職場の理解等によって、その不安は解消されたそうです。周りの人々の温かさに心から感謝しているとのことでした。

感染が当たり前ようになってきて、新型コロナウイルスに対する社会の見方や対応も変化しています。感染しても、その子や家族が白眼視されないような温かい社会づくりをこれからも展開していければと思います。

- ・ 先日、衣浦小と武豊中の授業の様子を見る機会がありました。どの子も集中して学習に取り組む姿が印象的でした。その姿の背景には、先生方の日々の教材研究や支援・指導があると考えます。コロナ禍による家庭環境の変化や心情面の不安など、心配な要素もありますが、このように子どもたちが安心して学習に取り組める環境を整えてくださることに感謝申し上げます。

ただし、気になるのが不登校児童生徒の存在です。今回の参観では、不登校の子たちの姿を見ることはできませんでした。学校に来ることができない子たちへのフォローも大切にしなければなりません。学校・保護者・地域等が力を合わせて、不登校の子どもたちを支援していければと思います。

(教育委員)

- ・ 先日、武豊中の授業を参観する機会がありました。皆、集中して授業に臨んでいました。これは、日々の教育活動の成果と考えます。一方、昔は寝ている生徒がいたり、いわゆる不良と呼ばれる生徒がいたりするなど、いろいろな人が教室にいました。

このような生徒を学校で見ることが少ないということは、いつの間にか、子どもの住み分けができてしまったのではないのでしょうか。教室に入れないうちは校内の別の場所で、学校に来ることができない子は自宅などで過ごすということです。

学校教育の目的は、人格の形成と考えます。多種多様な考えをもった人が教室にいて、生徒は自分とは異なるものの見方・考え方にふれ、人格の形成につなげていくと考えます。そのような意味では、現代の学校について今一度見方を変えて考えてみるのも、未来を担う子どもの育成にとって価値があることかもしれません。

- ・ 教育は英語で「educate」と記します。この言葉の本来の意味は、「引き出す・導く」こと、つまりその子が本来持っている能力を引き出すということです。しかし、日本の教育は、「teach」の意味合いが強いように感じます。「教える」ことも大切な教育の要素ですが、これからは、生徒の芽を「引き出す」教育も大切にしていける必要があると考えます。
- ・ 中学生のときの「若あゆ日記」を読み返しました。当時の9月中旬の出来事として「敬老の日」や「台風」を題材に、中学生時代の私の考えや思いが綴られていました。私にとっての歴史が、「若あゆ日記」として今も残されています。歴史とは、言葉の積み重ねと考えます。そのような意味では、「若あゆ日記」とは、その人のものの見方・考え方を残すことにつながるとても大切なものと考えます。

(教育部長) ありがとうございます。以上をもちまして定例教育委員会を閉じます。

(一同) ありがとうございました。

令和4年 月 日
署名

.....

.....

.....

.....

.....

作成者 岩田 圭司